

平成 21 年度 文部科学省委託事業
「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」



受講生
募集集中
平成 21 年度

医療系テクノロジスト・セラピストを対象とした スキルアップ教育推進プログラム



高度な地域医療体制を構築するため、細胞検査士・超音波検査士の資格取得を目指すテクノロジストを対象に「細胞診検査能力と超音波検査能力に関する教育コース」を、現場で遭遇する様々な療法上の問題や救急患者の見方・対応に
対処できるようにセラピストを対象に「基礎・臨床医学の学び直しと救急救命法に関する教育コース」を設定・実施します。

スキルに合わせた 4 コース

細胞診検査能力に
関する教育コース

超音波検査能力に
関する教育コース

基礎・臨床医学
教育推進コース

救急救命法
教育推進コース

※各コースの詳細及び受講申込みについては裏面をご覧ください。

①医療系テクノロジストの細胞診検査能力に関するスキルアップ教育推進コース

目的：日本臨床細胞学会認定「細胞検査士」の資格取得を目指します。
内容：実際の細胞診標本の検鏡と講義（試験対策を含む）を行う予定です。
開講期間：平成21年8月～平成22年1月
応募〆切：平成21年7月31日（金）
責任者：医学部保健学科 病態検査学講座 廣岡 保明 教授

募集人数
5人



②医療系テクノロジストの超音波検査能力に関するスキルアップ教育推進コース

目的：日本超音波学会認定「超音波検査士」の資格取得を目指します。
内容：主に消化器、循環器に関する超音波検査と講義（試験対策を含む）を行う予定です。
開講期間：平成21年8月～平成22年1月
応募〆切：平成21年7月31日（金）
責任者：医学部保健学科 病態検査学講座 廣岡 保明 教授

募集人数
5人



③医療系セラピストの基礎・臨床医学の学び直しによるスキルアップ教育推進コース

目的：臨床現場で抱く疑問を、解剖学実習や講義・実習を通じて解決するとともに、検査データ・画像の読み方や正しい診療手技について教授します。
内容：「系統解剖・病理解剖学実習」「基礎・臨床運動学」の講義及び実習と、「応用臨床運動学」の演習を行う予定です。
開講期間：平成21年9月～平成22年2月
応募〆切：平成21年8月31日（月）
責任者：医学部医学科 形態解析学分野 井上 貴央 教授

募集人数
5人



④医療系セラピストの救急救命法に関するスキルアップ教育推進コース

目的：救急救命法の学び直しを行い、医療現場の一員として救急事例に対応できる能力のスキルアップを図り、日本救急医学会のICLS認定を得ます。
内容：「救急救命概論」「救急救命各論」「救急救命演習」の講義及び演習を行う予定です。
開講期間：平成21年9月～11月
応募〆切：平成21年8月31日（月）
責任者：医学部医学科 救急・災害医学分野 本間 正人 教授

募集人数
5人



●受講申込書類

履歴書（市販の履歴書をご利用下さい。）

●受講者の決定

選考の上、後日お知らせいたします。

●受講料

5,000円（郵便普通為替の場合は、受取人欄等一切記入しないで下さい。）
※納入された受講料はいかなる理由があっても返還はしません。

申込み先／お問い合わせ先



鳥取大学医学部 学務・研究課 大学院係

〒683-8503 鳥取県米子市西町86 TEL:0859-38-7106 / FAX:0859-38-7109

✉ me-daigaku@adm.tottori-u.ac.jp